北毛保健生協組合員現勢

2023年9月末時点

組合員 …… 18,235人
出資金 …… 7億6,406万円
１人平均出資金 …… 41,901円

組合員自身の力で組織を大きく強くしましょう！

くらしと医療

発行所
北毛保健生活協同組合
〒377-0005　渋川市有馬２３７－１
TEL 0279-24-2141　FAX 0279-24-8873
発行責任者　阿久澤　昧
編集責任者　くらしと医療編集委員会
印刷所　上武印刷株式会社

地域のみなさんと生協を大きく強く

生協強化月間スタート

北毛保健生協は10月2日から11月30日を生協を大きく強くする「生協強化月間」としています。

10月2日には「強化月間スタート集会」が各事業所で開催され、地域の役員と職員がこころを一つにして、強化月間の幕開けとなりました。スタート集会を皮切りに、各支部で精力的に活動がとりくまれています。

熱気あふれるスタート集会

10月2日には北毛病院、北毛診療所、老健ほくもう、北毛介護福祉センターの各事業所に地域の役員と職員が集まり「生協強化月間がんばろう！」と声をあげました。支部と職場が力を合わせて、70周年を迎えた北毛保健生協の事業と活動を広げ、生協をさらに大きく強くしようと、意思統一しました。

みんなで頑張ろう！（北毛病院での様子）

わたしたちも頑張ります（北毛診療所での様子）

統一行動が始まりました

10月1日は医療福祉生協連創立記念日です。これを記念し、全国の生協で統一行動がとりくまれています。北毛保健生協では10月2日から10日までを統一行動期間と定め、支部と職場が一体となって、仲間ふやし100人を目標に積極的な活動を行っています。

スタート集会が終わると、さっそく地域の役員による訪問行動が始まり、吉岡、有馬、半田、八木原、豊秋、市街地西部、子持、北橘、赤城の各支部ではこの期間に2回以上の訪問行動が行われました。今年は、感染対策を行いながら、多くの職員も訪問行動に参加しています。訪問行動を通して、生協の原点となる、地域に根ざした活動の大切さを肌で感じ、学んでいます。

みんなでがんばり、この期間に仲間ふやし100人を達成しました。

訪問行動は笑顔でうかがいます

楽しい企画も進行中

生協強化月間の期間中には各支部で楽しい企画も進められています。10月には吉岡支部と半田支部が合同で、よしおか温泉で健康チェックを、金島支部では地域福祉センターで健康チェックを実施しました。子持支部では、こもちの湯で毎月健康チェックを実施しています。また、有馬・北橘・小野上支部では支部旅行を行い、金島支部では新総代さんのウェルカムパーティーが開催されました。

11月も引き続き生協強化月間の期間となります。支部では他にもみなさまの身近で楽しい企画を計画中です。ぜひ生協の活動へ参加して、楽しみながら、みなさんのちからで生協を大きく強くしましょう。

金島支部ウェルカムパーティー

生協強化月間中は、地域の役員や職員がみなさまのお宅を訪問する機会がふえると思います。生協への加入（組合員ふやし）や出資金ふやしのお願いにうかがった際には、ぜひご理解の上、ご協力をお願いいたします。

血圧計

私ごとですが23歳の時、父親の急死により代々の稼業を継ぎました。仕事に迷った時には「ダメで、もともと」を一心、座右の銘として60過ぎまで働きました。もちろんそれが裏目に出て大失敗もありましたが充分反省、巧く事が運んだ時の喜びは又ひとしおでした。

たまたまサントリーの創業者、鳥井信治郎の伝記を読み、その口癖が「やってみなはれ」と知りました。自分の生き方が失敗を恐れず明治、大正、昭和を駆け抜けた立志伝中の人と同じ考えだった私ですが商売で成功した人間ではありません。ただ一つの言葉を信条に生きて来ただけですが、私の辿って来た道それはそれで良かったのだと改めて感じました。

齢80にいくつか重ねましたが、この心根忘れぬ事なく生き抜きたいと思う今日此の頃です。

（八木原T・S）

大腸肛門外来　第２月曜日　夜間外来（予約制）が始まりました。おしり（肛門など）で何か気になることがあれば、ぜひお気軽にお問い合わせください。

第7回 なんでも相談会・フードパントリー開催します

日時：2023年12月24日（日）10：00～12：00
場所：北毛病院駐車場（渋川市有馬237-1）

●医療、介護、生活、失業等でお困りの方の相談に応じます。
　※医師、看護師、社会福祉士等の専門職が対応します。
●フードパントリー（食材の無料配布）

≪物資提供のお願い≫

●カンパのご協力をお願いします。
●食料と日用品の提供をお願いします。
（必要な物資）米、乾麺、野菜、インスタント食品、レトルト食品、調味料、缶詰、お菓子、ペットボトル飲料、各種洗剤等

前回（2023年7月23日）のようす

※消費期限内で未開封及び常温保存ができるものに限ります。
※古着、子供服等は扱いません。
※フードパントリー物資受付期間は、12月20日㈬までとさせていただきます。
★問い合わせは、北毛保健生協　事務局（☎24-2141）

第9回 北毛保健生活協同組合70周年記念
ほくもう健康ウォークエスト 117人が参加

10月18日、北毛保健生活協同組合70周年記念「第９回ほくもう健康ウォークエスト」が赤城自然園で行われました。「ウォーク＝歩く」と「クエスト＝探検、冒険」の意味を掛け合わせ、「ウォークエスト＝歩いて探検、冒険」という意味です。秋晴れの中、さわやかな絶好のウォークエスト日和となりました。

参加者は赤城自然園の中に設置した５か所のチェックポイントで脳トレ問題を解きながら、思い思いに散策を楽しみました。今回は北毛保健生協創立70周年を記念した問題もあり、皆で考えながら楽しくチャレンジしました。

参加者からは、“お天気に恵まれ、良かった”“脳トレ問題はわかるとスッキリして楽しい”などの感想をいただき、また次回も参加したいとの声もたくさんありました。今後も楽しく参加いただけるよう企画します。

くらしの学校
帰りたくとも帰れない…ふるさとを返して！

2023年度のくらしの学校「ふくしま視察」が９月26日、４年ぶりに行われました。今回は組合員11人と職員４人が参加しました。参加者の感想を紹介します。

津波の被害にあった福島のみなさんは、今でも原発の恐ろしさに苦しんで帰りたくとも帰れない状況です。住民に国と東電は責任をしっかり果たさなければならないことを強く思います。私たちにできることは、自分の目で見てきたことを多くの人に知らせ、そして何ができるか行動を起こす事だと強く思いました。（70代　女性）

◆◆◆

何千人もの労働者が毎日、廃炉に向けた作業を続けているのに、廃炉の目途も立たないなんて、原発と核の恐ろしさを感じた。もう12年が経過しているのにフクシマの未来が見えない。なんて無情なんだろうか。（50代　男性）

立ち入り禁止区域がすぐそこに

◆◆◆

自然が汚れてしまい、現在も故郷には戻れないまま暮らしている。誰もこうなるとは思ってなかった。住民が悪いことをしたわけではない！故郷を返して欲しい。一人でも多くの人に福島に足を運んでこの現状を知ってもらう。風化してはならないと思いました。（70代　女性）

はじめての開催「くらしの相談員」学習会

９月13日に組合員活動委員会が主催の「くらしの相談員」学習会が行われ、31人が参加しました。講師は北毛病院相談課の関口裕之さんがつとめ、相談員やソーシャルワーカーがどのような業務を行うのかを地域の皆様に知っていただく機会となりました。一人ひとりの「困った」に寄り添う活動を継続的に行い、適切な支援につなげる取り組みを広げるため、今後も学習を継続していきます。

北毛保健生協に加入して、健康なくらしを!!

2023年8月

加入
【吉岡】小淵正子
【有馬】角張イメルダ
【半田】相川俊行　相川信子
【市街地東部】西田良子　吉澤正良
【市街地西部】押江明美
【金島】萩原猛　福島正美
【赤城】嶋村あやこ　嶋村シヅエ　嶋村武史　嶋村竜夫　須田明美　田子けさ代
【北橋】石田貴美枝

増資
【吉岡】坂田常治　渡部富江
【有馬】角張修一
【豊秋】江原貴美江
【金島】清水重雄　清水シヅ子　清水保　清水守　福島尚史
【子持】石田京子
【小野上】飯塚春枝　唐澤崇子
【赤城】須田貴子
角田ウマ子　高橋アヤ子　南雲義幸　諸田けい子
【伊香保】森田好幸

2023年9月

加入
【榛東】岡部義秀　狩野孝子　小林逸雄　小山亜弓　小山佳子　櫻澤恵理香　茂田ミサ子　森田一夫
【吉岡】髙橋陽子
【半田】川端邦明
【八木原】広田良和
【豊秋】伊藤重久　見城玲子　眞下壽美子　米岡良子
【市街地西部】高橋幸雄
【北橋】南雲義幸
【子持】旭良之　入内島幸男
【伊香保】岩﨑タミ

増資
【榛東】細野長盛　細野富子
【吉岡】佐藤宏子
【有馬】小菅春江
【金島】清水重雄　清水シヅ子　清水保　清水守
【子持】石関イサ　峯岸達也
【小野上】飯塚春枝　唐澤崇子

関信越にも仲間がたくさん
関信越エリア組合員活動交流集会 in 川越

９月28日、29日に、関信越エリア組合員活動交流集会が埼玉県川越市で開催され、両日で31人が参加しました。

基調報告では、ゆるやかなつながりを作るために、楽しいことをやりましょうと呼びかけがされ、交流会の中でも実際に楽しい体験ができました。

分散会では健康づくり委員会の長谷川福次さんが北毛保健生協の「大腸がん早期発見キャンペーン」のとりくみを発表し、会場から多くの質疑がありました。今回の交流会でそれぞれが持ち帰った「おみやげ」を今後の活動に活かしたいと思います。

班会でもやってみたいね

医療講座

医師の働き方改革について

北毛病院　病院長　橋本真也

医師の働き方改革、言葉は聞いたことがあるけれど、内容はいまひとつピンとこない、これがおそらく、この文章を読む多くの方の実感かと思います。拙文が、多少なりとも理解の助けとなれば幸いです。

医師の働き方改革について、まずは、本家本元に語って頂きます。出典は、厚生労働省のＷｅｂサイトです（医師の働き方改革概要 https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001129457.pdf）。

■これまでの我が国の医療は『医師の長時間労働』により支えられており、今後、医療ニーズの変化や医療の高度化、少子化に伴う医療の担い手の減少が進む中で、医師個人に対する負担がさらに増加することが予想される。

■こうした中、医師が健康に働き続けることのできる環境を整備することは、医師本人にとってはもとより、患者・国民に対して提供される『医療の質・安全』を確保すると同時に、『持続可能な医療提供体制』を維持していく上で重要である。

■『地域医療提供体制の改革』や、各職種の専門性を活かして患者により質の高い医療を提供する『タスクシフト／シェア』の推進と併せて、医療機関における『医師の働き方改革』に取り組む必要がある。

今回は、医師の長時間労働についてお話ししましょう。医療関係のドラマは数ありますけど、この辺りは華麗にスルーされていると感じます。ドラマではしばしば、仲良しグループが、毎日のように飲み屋で歓談するシーンが描かれますけれど、率直に言ってあり得ません。

病院には、1年365日、誰かしらが当直医として泊まっています。北毛病院では、個人差はありますけれど、入院患者さんの診療を担う医師が、週に1回程度は当直業務に入ります。毎晩同じメンバーで飲みに行くなど、物理的に不可能なのです。

さらに言えば、当直に入りも明けもありません。朝の8時半から夕方5時まで勤務して、そのまま当直に入ります。そして翌朝8時半から次の日の勤務が始まり、そのまま夕方5時まで働くんです。休日に日直をしても、代休はありません。病院によって差はありますけど、これが全国の病院勤務医の実態です。

さすがにこれではまずいだろう。満足に休みも取れない医師では、本来の実力が発揮できないかも知れないし、いつかでかい事故を起こさないとも限らない（医療の質・安全性が確保できない）。

そんな働き方をいつまでも続けられる保証もないし、そもそも、そんな職業を志望する人がこの先も続くとは限らない（現状は、持続可能な医療提供体制とは言えない）。それで、医師の働き方を見直そうというわけです。

では具体的にどんなことをするのか？　それはまた、別の機会にお話しできればと思います。今宵はここまでにいたしとうございまする。

職場紹介⑧

北毛病院　検査科

検査科は、臨床検査技師7人で業務を行っています。

業務内容としては、大きく分けると検体検査と生理機能検査になります。

検体検査は、生化学検査（肝機能、腎機能、脂質等）、血液検査（白血球数、貧血検査等）、血糖検査、尿検査（尿糖、尿たんぱく等）、便潜血検査、細菌検査等々です。

生理機能検査は、心電図、エコー検査（腹部、心臓、甲状腺、血管）、眼底写真、肺機能、聴力等々幅広く業務を行っています。（レントゲンは撮れませんよ～。たまに間違われます）

早くて正確な検査データを皆さんに返せるように、検査機器の日常メンテナンス、試薬類の温度管理等も日常的に行っています。

患者さん・組合員さんと接する機会は多いとは言えませんが、採血業務など接する機会がある時には、笑顔で会話をするように心がけています。何か聞きたい事などありましたら、遠慮せずに話しかけて下さい。検査技師で答えられる範囲でお答えできると思います。

「捨てるうんちで拾ういのち」をキャッチフレーズに、強化月間キャンペーンの便潜血検査を受け付けています。是非みなさん検査科に持ってきてください。捨てるうんちで検査しちゃいましょう。検査自体は、10分程度ですが検査科の状況によりもう少し時間がかかってしまう場合もありますのでご了承ください。

北毛病院　検査科スタッフ

診療表変更のお知らせ

10月号の診療表より下記の通り変更になります。

【北毛病院】
＊内科（月曜日　午後）菅野医師
　→診療所往診
＊まき爪（第２・３・４・５木曜日　午後）根本医師
　→第１・３・４・５木曜日　午後
＊消化器外科（第２・３・４・５木曜日　午後）根本医師
　→第１・３・４・５木曜日　午後

11月の診療表は左記のQRコードでご確認ください。

※診療表は各事業所でもお渡ししています。

北毛病院　☎24-1234
北毛診療所　☎24-2818

2023年度 生協強化月間　大腸がん早期発見キャンペーン

北毛保健生協に加入して健康で長生きを手に入れよう！

開催期間　2023年10月2日～11月30日　**捨てるうんちで拾ういのち**

日本人の死因の **第１位は「がん」。**

その中でも、大腸がんは日本人がかかりやすい「がん」の一つです。

大腸がんは症状がない早期のうちに発見し、適切な治療を受ければ、高い確率で治る病気です。コロナ禍でがん検診の受診率が低下しています。自宅でできる大腸がん検診を地域でひろげ、大腸がん死亡者ゼロを目指しましょう。

※強化月間中に加入、または増資（積立含む）をしていただいた方が対象となります。
※１人につき採便容器１セット（２本入り）をお渡しいたします。
※当キャンペーンは北毛病院、北毛診療所のみでのご利用となります。

★検査実施期間　10月２日～12月29日（キャンペーン後も検査は実施します）
★採便日を含めて、７日以内に北毛病院または診療所へ持ってきてください。
　北毛病院検査科／北毛診療所　（月）～（金）9時～16時30分　（土）9時～12時
★10分程度お時間をいただき、その場で結果をお返しいたします。（体制によりお時間がかかる場合もございます。ご了承ください）

北毛保健生協 事務局 ☎24-2141 ／北毛病院 ☎24-1234 ／北毛診療所 ☎24-2818

みんなの広場

職員募集

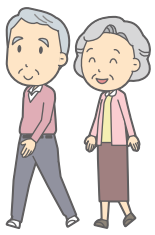
医　　師	常勤
リハビリ職	常勤
看　護　師	常勤2024年卒業予定者
看護助手	常勤、パート
事務職員	常勤（新卒も応募可）
医療事務	パート
介護職員	常勤、パート
調理補助員	常勤、パート
運　転　手	パート

ご連絡の上、履歴書をお送りください。
（連絡先）
渋川市有馬237-1
北毛保健生活協同組合
総務部　鈴木まで
TEL 24-1234

私も配ってます

●配布者さん紹介●

市街地東部支部　立川禮子さん



10年くらい前に知人から頼まれ、下郷地域の一部を配っています。おしゃべりをしながらでも30分ほどで配り終わり、運動不足の解消とまでいきませんが。また自治会や老人会の活動にも積極的に参加するようにしています。生協の〝日帰り小旅行〟は毎回楽しみで、友達を誘って参加しています。

ぐんままるごと健康チャレンジ2023

今年も健康チャレンジの季節が始まっています。何か健康に良いことがしたいけど、「なかなかできない」「始めるきっかけがない」というみなさん。

今がチャンス！ぐんままるごと健康チャレンジに参加してみませんか？

パンフレットの閲覧や、チャレンジの結果報告はホームページでも受け付けています。右記ＱＲコードから健康チャレンジＷＥＢサイトをご利用ください。

1．**チャレンジ期間**：パンフレットを受け取ってから**12月31日**まで
2．**チャレンジ方法**：６つのコースの中から自分の目標を決め、30日間連続して取り組んでください。
3．**結果提出**：取り組んだ結果をチラシ裏面のハガキに記入し、事務局へお持ちいただくか、ポストに投函してください。上記QRコードからも報告できます。
　＊提出締め切り　**2024年１月31日**
　＊報告ハガキ提出者には参加賞を差し上げます。

★お問い合わせ先は、
北毛保健生協　事務局（☎24-2141）まで

わたしの一枚

モンゴルでの一齣（ひとこま）

吉岡支部　春山　米子

25年前モンゴルの友人の誘いで大学生と高校生の息子と「モンゴルの大草原を歩く旅８日間」に参加。ウランバートルから地方のテレルジへ、大草原の中、真っ直ぐな道を走る。真夏でも日中は23℃、夜は５℃位、ゲルでの宿泊。

乗馬体験、手綱を持つのは自分、乗る時に「チュッチュッ」出発、「ドードー」止まれ、だけ教わる。左右は手綱の引き具合。草原を１時間程で休憩、そこでモンゴル相撲。

夜空は満天の星。天の川が空の真ん中、帯状に星が白く見える。地平線から日が昇り地平線に沈む。実に広大。

活動紹介

Cafe あじさい　十五夜のつどい

吉岡支部　ダンベル班会

半田支部　支部旅行

有馬支部　支部旅行

子持支部　健康チェック

榛東支部　新総代歓迎会

八木原支部　配布者会議

市街地協議会　健康のつどい

北橘支部　支部旅行

民商便潜血チェック